



自衛隊がありがとう



じえいたいさんへ。げん気ですか。つなみのせいで、大川小学校のわたしの、おともだちがみんな、しんでしまいました。でも、じえいたいさんががんばってくれているので、わたしもがんばります。日本をたすけてください。いつもおうえんしています。うみより



国民の9割が支持する自衛隊に
感謝と激励の声を広めよう



「ありがとう自衛隊」の声を広め 自衛隊を憲法に明記しよう！

私たちの平和と暮らしを守るため、今ほど自衛隊の力が必要とされている時はありません。しかし、いざという時にその一身を捧げる覚悟で、24時間365日、尊い任務に励んでいる自衛隊の規定は、憲法のどこにもありません。
国民の感謝の気持ちをこめて、自衛隊を憲法に明記しましょう！



現行憲法には「自衛隊」の規定はどこにもありません



【日本国憲法第9条】
1、日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国研の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2、前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。


「ありがとう自衛隊」キャンペーン

—感謝と激励の声をインターネットやチラシ配布で広めよう！

憲法情報の動画発信サイト「KAIKENチャンネル」では、「自衛隊ありがとう」の動画や、憲法情報を発信しています。ぜひ、下記から「登録」ください。

①「ありがとう自衛隊」の賛同の方は、
[KAIKEN チャンネル](https://www.facebook.com/kaikench/)
 または、Facebook や Youtube で「いいね」「登録」をお願いします。
  <https://www.facebook.com/kaikench/>
 「いいね」「フォロー」を！

  <https://www.youtube.com/c/KAIKENchannel>
 チャンネル「登録」を！

②自衛隊への「感謝と激励」のメッセージ頂ける方は、
 登録フォームからお送りください。
 または登録フォームはこちら <https://www.kaiken-ch.com/mailmagazine/> 

※メッセージは「ありがとう自衛隊」のキャンペーン動画などで紹介させていただきます(氏名、〒、メールアドレスは公表しません)。

美しい日本の憲法をつくる国民の会

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-2-2 朝日ビル4F
 TEL 03-5213-4323 FAX 03-5212-7201

【出典】自衛隊の写真は、防衛省統合幕僚監部、陸上自衛隊のHPから引用、EPA=時事

私たちを守ってくれる自衛隊さんありがとう

私たちは忘れない 被災地の奮闘



●東日本大震災 宮城県での救出活動

年間500回を超す災害派遣

東日本大震災では、19,286人を救出しました。熊本・大分地震などの大規模地震や御嶽山噴火、鬼怒川氾濫などの豪雨災害、離島・山間部の急患輸送など、国民の命と暮らしを守る活動に取り組んでいます。

世界の国から寄せられる感謝の声



●南スーダンでのPKO活動

「日本は私の母国を支えてくれた」

南スーダンでは、世界60の国々が国連PKO活動に従事しています。カンボジア部隊の女性隊員が、自衛隊員に「日本は、私の国を支えてくれた」と話しかけてきました。「日本が、私たちにしてくれたことを、今、こうして、南スーダンの人たちに、返せることを誇りに思う。そして、アフリカのPKOに参加できるようになったカンボジアの姿を、日本人に知ってもらえて、嬉しい」



●カンボジアの紙幣に描かれた日の丸

24時間365日 陸海空の守り



国境離島の防人たち

日本の領域は、6,000もの島々からなり、排他的経済水域は世界第6位の447万平方キロ。こうした領域を守るため、対馬、与那国、南鳥島などの国境離島には自衛隊が配備され、周辺の警戒監視にあたっています。



緊急発進、年間1000回超 中国機は850回

昭和62年、ソ連の爆撃機が沖縄本島を領空侵犯しました。自衛隊機が緊急発進し、無線で退去を求め、警告射撃しましたが、爆撃機は悠然と沖縄本島を縦断して飛び去りました。ソ連は、自衛隊機が先に攻撃することは絶対ないと知っていたのです。

自衛隊へのいわれなき差別—自衛官に誇りと名誉を—

自衛隊は、米国の占領下「警察予備隊」として発足。昭和29年に「自衛隊」に改編されて60年以上が経ちました。しかし、憲法に根拠がないことで、これまで日陰者扱いされ、家族もつらい思いをしてきました。

東日本大震災後、ある自衛官はジャーナリストに語りました。「そういえば、娘から初めてメールが来ましたよ。日本に生まれ、自衛官の娘に生まれてよかったです。お父さんを誇りに思います」

ちょっと照れくさそうに話す自衛官。自衛隊に誇りと名誉の回復が求められています。

防衛費は「人殺し予算」

自衛隊発足直後から、「長沼裁判」のように、さかんに「違憲」と告発されてきました。現在でも憲法学者のおよそ7割が「違憲」の存在と語り、平成28年には共産党の政策委員長が「防衛費は人を殺すための予算」と発言するなど、国民を守る自衛隊へのいわれなき差別が続いています。



学校現場では憲法違反?

小中高校の教科書では、自衛隊は憲法違反との誤解を与える記述があります。(小学校)自衛隊については、憲法と照らし合わせて、さまざまな意見が交わされています(中学・高校)政府は合憲と解釈し、学界や判例には憲法違反もある」《要旨》

